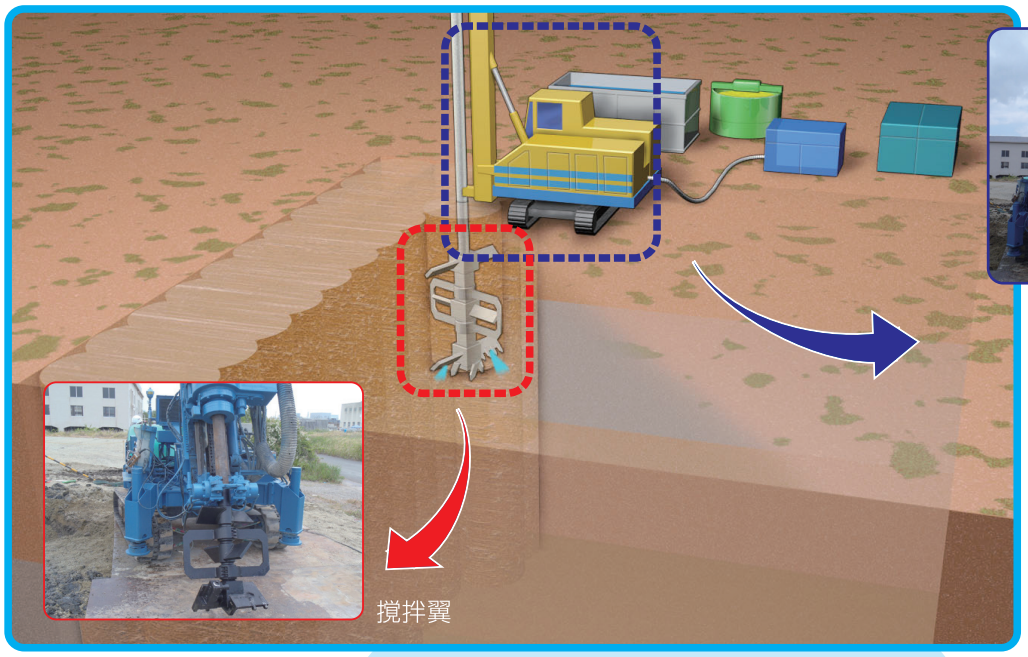
混練・注入ハイブリッド工法

NIPPON STEEL ENGINEERING
NIPPON STEEL

原位置での撹拌混合とバイオ栄養剤注入によるハイブリッド土壌浄化工法



撹拌混合機

ステップ1
混練工法

地盤の混練により砂層とシルト・粘土層を撹拌混合し、地盤全体の透水性を改善する。

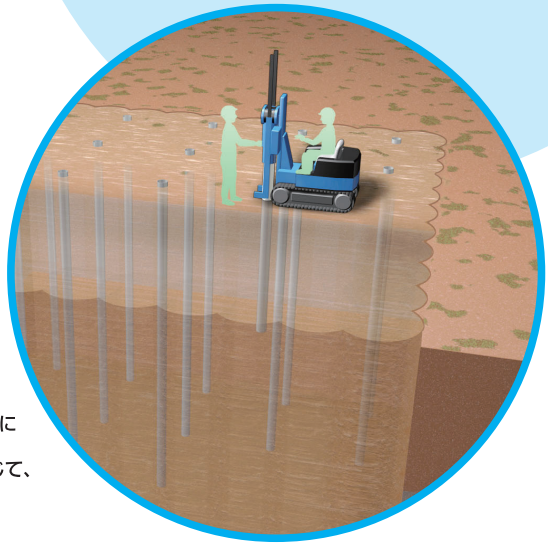
これまで困難とされているシルト・粘性土地盤での原位置浄化を実現します

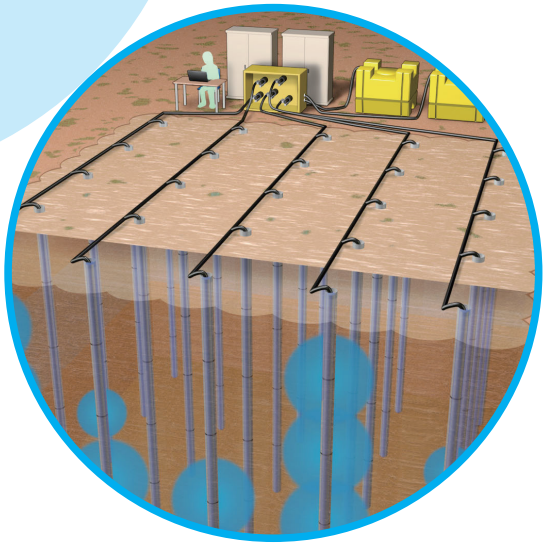
特　長

① 混練と注入を併用した原位置浄化工法です。
② シルト・粘土層、砂層を含む互層地盤での適用が有効です。
③ 混練によって互層地盤全体を均一化することで高い透水性の地中混練体を形成します。
④ シルト・粘土層は混練することで透水性が改善されます。(透水係数で約10倍)
⑤ 地中混練体に設置した注入井戸を介して、バイオ栄養剤等を注入し汚染の浄化を実現します。
⑥ 混練時や注入時にはバイオ栄養剤をはじめ酸化剤等の様々な浄化剤を使用することも可能です。
⑦ バイオ栄養剤等注入後のモニタリング状況に応じて、追加注入により、何度でも浄化工法を適用できます。

ステップ2
注入工法

混練体に井戸を設置し、汚染状況に応じてバイオ栄養剤を注入する。
地下水のモニタリング状況に応じて、追加注入等行う。





日鉄エンジニアリング株式会社
環境ソリューション事業部　環境修復推進部
〒141-8604 東京都品川区大崎一丁目5番1号 大崎センタービル
TEL 03-6665-2840　FAX 03-6665-4849